毎日のお仕事、組合活動ご苦労さまです
組合費・国保料などは
毎月群会議で納入
2ヵ月めを遅れる方は「資格継続願い」を提出して下さい

けんせつ北部

（購読料は組合費の中に含まれています。）
定価30円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋5―22―15
※板橋〈3963〉5325
電話　練馬〈3825〉5522
北〈5390〉6021
豊島〈3986〉2471
発行人　代表者　川合　正人
発行日　1日、9日、17日、25日

第67回定期大会

「建設アクション運動」の一層の前進で「強固な組織づくり」を確認

4月9日（日）板橋区立文化会館をメイン会場に、東京土建板橋支部第67回定期大会を開催し、組合員111人・来賓30人が参加しました。

団結ガンバロー

大会では、3年目をむかえた新型コロナウイルス感染症拡大と、生活物価の高騰に加え、資材と燃料の価格高騰のため仕事と暮らしが困難な状況下で、運動の到達点を総括し、新たな運動方針を確立しました。

また、4月23日投開票の板橋区長選挙・一斉地方選挙は、これまで組合が積み重ねた私たちの要求を実現させるための絶好の機会として、区政を区民の手に取り戻すために活動していくことを確認しました。

「建設アクション運動」の一層の前進と、地域の多数派結集のための「強固な組織づくり」、分会・群の組織強化で実増を勝ち取る決意を新たにしました。

最後に、3年ぶりに支部制定歌の斉唱を行い、団結ガンバローで閉会となりました。詳細は5月号で報告します。

35億円のため込みを吐き出し、介護保険料を引き上げないこと等を求める要請行動

区民から寄せられた要請署名を提出しました

2000年に始まった介護保険制度が、2024年度からの第9期介護保険事業計画に合わせて改悪する検討が行われています。板橋区には第1号被保険者（65歳以上）の区民の皆さんが払っている介護保険料が、余った時は返さないで「介護保険給付費準備基金」に35億円も積み立てられています。現在介護保険の該当ではない組合員もいずれ支払う事になった時に直面する問題です。

東京土建では2022年11月（1535筆）と2023年2月（1453筆）の取り組みで、合わせて2988筆の署名を集めることが出来ました。板橋社保協加盟団体及び老人クラブにも署名の協力をお願いしたところ全体で1839筆の署名を集めることができました。老人クラブからは「会員みんなで協力したいが、いつまでか」など、積極的な問い合わせが相次ぎました。

第2次提出分の署名

3月31日に板橋社会保障推進協議会として板橋区長に要請を行いました。

ため込まれた区民の税金1144億円

緊急に区民の暮らし・仕事のために吐き出せ!!

板橋区長選挙に佐久ひろみさんの推薦を確認しました

4月23日投開票で板橋区長選挙が実施されます。

東京土建板橋支部では、「チェンジいたばし区民の会」の推薦を受け、4月11日の臨時執行委員会で佐久ひろみさんの推薦を確認しました。

坂本区政は、コロナ禍3年間で住民の暮らしが大変な時に、区民サービスを削り、基金を500億円近くもため込み、その総額は1144億円となりました。

佐久さんは「区民の税金は区民のため」に活用し、区民の暮らし・福祉・教育・営業を守るために希望ある区政に改革することを主張しています。また、公契約条例制定で、板橋区から「後継者の育つ建設産業の実現」、アスベスト対策の拡充、インボイス中止を国に求めるなど、悪政を進める国政から区民を守る決意を固めています。

板橋区長候補の佐久ひろみさん

しっかり学んで、再度点検しましょう

「働き方改革と労働時間管理」学習会

労働基準監督署を講師に

4月21日(金) 夜7時～8時半頃
板橋支部会館「あーちぷらざ」
《参加費無料》

東上線　中板橋駅　7分
三田線　板橋本町駅　10分

税金対策部会でのつぶやき　まずは正しく理解しましょう

インボイス学習会　予約制

支部へ電話して下さい　3963－5325

5月9日（火）　夜7時30分
板橋支部会館「あーちぷらざ」
《参加費無料》

内容…実務的な内容や「どうする」など、制度の基本を正しく理解することを目的とします。

とんかち談義

34年前の4月1日、消費税が導入されました。その前は売上税として登場しましたが、国民的な大運動の前に導入は断念されました。その後、「消費税」と名前を変えて導入され、3％から今や10％へと巨大化し、さらに増大し続けようとしています。消費税は、流通のあらゆる場面で課税され、物価高をさらに深刻化させています。名前を変えて導入されたと言えば、マイナンバーも、当初は「国民総背番号制度」として登場し、総スカンを食らったので横文字で再登場し、私たちのあらゆる個人情報を飲み込もうとしています▼かたや私たちのお膝元板橋区では、区民サービスをバサバサ切り捨て、区民の税金をためこんだ基金は今や144億を超えました。心の中にあるモヤモヤをはらす時です。4月23日投開票で区長・区議会議員選挙がおこなわれます。この結果は、国政へも重大な影響を与えます。もう黙っていられない。一人ひとりの力は小さくてもみんなで寄せあえば大きな力に。日曜日、疲れてへとへとでも、ひと踏ん張りして、みんなで投票に行きましょう！

PAL総会

現場従事者の結集で処遇改善を進め さらなるPAL運動の発展を確認

3月12日（日）板橋支部会館で第17回板橋支部PAL総会が開催され、12分会から19人の仲間が参加しました。

藤代会長のあいさつの後、野村幹事長から「情報収集・交渉・現場と処遇改善のサイクルを確立していく中で、仲間の悩みに寄り添い、要求を具体化し、仲間の働く実態を明らかにしていくPAL運動を強化しよう！」とスローガンが提起されました。具体的には、①年間4・5%のPAL確立のために、各分会で春と秋に2名ずつの会員拡大をおこなう②春・秋の企業交渉に向け現場情報を収集し、従事者会議で要求を固め、交渉で生花をあげよう③要求賃金づくりを進めるために、各職種別に職種別会合を開催しようなどの方針を確認しました。

PAL会長バトンタッチ

分散会で仕事の実態を交流

最後に、これまで会長を務めてきた坂下分会の藤代さんから、志村坂上分会の遠藤さんにバトンタッチが行われ、新役員体制を確認し、全体で団結ガンバロウをおこないました。

新年度役員体制（敬称略）
会長　遠藤真（志村坂上）
副会長　坂本雄一郎（蓮根）
副会長　桜井雄一（志村坂上）
副会長　原功（新赤塚）
副会長　堀内隆志（事業所）
幹事長　野村進（蓮根）
副幹事長　伊藤和雄（仲宿）

イキイキ会総会

会員の皆さんの協力で活動を

イキイキ会新旧役員のみなさん

イキイキ会は、総会を3月25日、午前11時から支部会館で開催しました。コロナ禍3年目の中での開催という事で、短時間で行い、懇親会等はせず、お弁当の持ち帰りとなりました。12分会から35人の会員が参加しました。

嵐田会長が「コロナの影響で活発な活動はできない一年でしたが、来年度は、皆さんの協力で活動を進めてほしい」とあいさつしました。また支部役員を代表して山本委員長があいさつを行いました。

続いて岩井事務局長が2022年度の経過で、春・秋の拡大や、平和や福祉を守る取り組み、11月に行った楽しいゲーム大会の実施などを報告しました。また、イキイキ会の機関紙「福寿草」が日本機関紙協会の新年号コンクールで奨励賞を受賞したことを報告しました。

あわせて、2023年度の方針案を提案し、島田副会長が会計報告をしました。また、今期で勇退となる嵐田会長、岩井事務局長、大塚副会長より、退任のあいさつがありました。

総会は2023年度の方針案を採択し、新年度の役員（表）を選出し、閉会となりました。

新年度の役員（敬称略）

会長	金井　設男	前野中台分会
副会長	伊藤　和雄	仲宿分会
	松浦　久雄	蓮根分会
	高橋　誠	舟渡高島分会
	新原　巌	徳丸分会
	下畑　壽加衛	上赤成増分会
事務局長	島田　多鶴子	大山分会

第56回　女性の会総会

マイナンバー制度の学習を力に 宣伝を強める意思統一も行いました

3月11日、板橋支部会館5階にて、各分会から39人の参加で、女性の会総会が行われました。

はじめに昨年亡くなられた女性の会会員さんへの黙とうと、今日が3月11日ということもあり、12年前の東日本大震災で亡くなられた方への黙とうを参加の会員さんと共に行いました。

その後、女性の会会長の挨拶、来賓挨拶として支部副委員長担当四役の須賀さんが挨拶しました。

『マイナンバーカードと保険証の一本化に反対』の学習会をおこない、講師には本部から木村書記次長に来て頂きました。聞けば聞くほど本当に必要な事なのか、具体化するには色々な問題点が多くある事など、とりあえずマイナンバーカードを作らせるのに必死な国のやり方に憤りを感じました。保険証の一本化に反対し、女性の会では、この学習から得た事を今年度、女性の会独自で署名行動をしたいと考えています。

学習会を終え、2022年度の基調報告及び経過報告と続き、2023年度予算案の提案。採択して閉会しました。団結ガンバローで、無事に女性の会総会が終わりました。

2022年度は、まだコロナの影響がある中で、女性の会の行動や、イベントの制限が有りコロナ前の様な事が出来ずにいましたが、2023年度は、状況を見ながら女性の会会員さんが、交流が持てる場を企画して行きたいと思います。

【服部里美　新赤塚】

女性の会のますますの発展めざして

総会参加のみなさん

新年度役員（敬称略）
会長　高瀬佳江　舟渡高島分会
副会長　服部里美　新赤塚分会
事務局長　鈴木アナリン　前野中台分会
事務局次長　大平友美　徳丸分会
会計監査　丹野照美　事業所分会

青年部活動を前進させようと 決意を固めた青年部総会

3月20日に板橋支部青年部総会を開催しました。当日は5人の参加でした。取り組みの総括、新年度方針、新年度体制を確認しあい、皆で青年部活動を前進させようと決意を固めました。

青年部総会に集まった仲間たち

今年度で馬場部長代行および丸山青年部書記長が青年部卒業となり、新年度の青年部長には丸谷智輝（上赤成増）さん、青年部書記長に菊池斗亜（上赤成増）さんが選出されました。会議終了後には毎年恒例の懇親会を行いました。

東京土建一般労働組合板橋支部　組合員限定！！

家計応援ローン

詳しい商品内容につきましては、板橋支店までお問い合わせください！

ご利目的：物価上昇を踏まえた当面の生活資金の補填費用
お取扱い期間：2023年4月3日～2024年3月29日ご融資実行分まで

ご相談はインターネットまたは板橋支店まで

ご相談フォーム
Webから
ご相談申込みが可能です。
https://www.enq-plus.com/enq/chuo_rokin_tohonbu/sodan/

中央労働金庫板橋支店　☎03-3962-3311
2023年4月3日現在
ろうきん

インボイス制度の本質学んだ

3・13重税反対統一行動

「3・13重税反対板橋区民総決起集会と集団申告」が3月14日、大山の板橋区立文化会館で行われ、全体で200人（土建から105人）の仲間が参加しました。

今回も受付で確定申告書を預かり、代表者が税務署に申告を行いました。

集会では、税理士の斉藤正弘さんから「インボイス・電子帳簿保存法・自主申告運動への攻撃」と題した講演がありました。「インボイス制度の本質は、消費税の仕組みを知らないとわからない。消費税は事業者が対価を得たものに課税されるのであって、消費者が負担するとはどこにも書いていない。物を買うときの消費税は物の値段、物価である」「景気に左右されず安定しているので、国にとってはありがたい税金だが、赤字でも納税しなくてはならず、滞納も一番多い」など、消費税の誤解や、中小事業者にとって過酷な税金だと話しました。

インボイス制度は、来年から始まる電子帳簿保存とセット（電子インボイス）にすることで意味を持ち、徴税が強化されます。

創設されようとしている「税理士でない者が税務相談を行った場合の、停止命令制度」は、自主申告制度を壊し、国民主権、国税通則法をもふみにじるものです。

税金の集め方・使い方を正す運動は、平和と民主主義を守る上で、重要な意義を持ちます。

4月には統一地方選挙があります。消費税を5%に、自主申告制度を守り、インボイス制度の中止など、力を合わせて悪政を変えていこうと、集会で決議しました。

【徳丸分会　野崎寿江】

インボイスについて学習しました

集団申告に向け書類の最終チェック

もう黙っていられない！

夜の日比谷に1000人が結集した決起集会

ストップインボイス意思統一を行いました

デモ行進出発を待つ仲間

3月28日（火）18時から日比谷野外音楽堂で『もう黙っていられない！3・28生活危機突破決起集会』が、全体で1000人、板橋支部から18人の参加で開催されました。

当日は、東京土建の呼びかけで、建設アクション実行委員会（千葉土建・埼玉土建・神奈川土建・神奈川県連）の仲間をはじめ、東京地評・全商連・建交労・国交労組、はるばる福岡からも福建労の仲間たち、STOPインボイスなど、幅広い参加があり、運動の広がりを感じさせる集会でした。

集会決議では、①大軍拡・大増税反対②消費税減税③インボイス導入中止④マイナンバーカード押し付け・保険証廃止反対⑤賃上げ政策と最低賃金1500円を政府に求めました。

もう黙っていられない集会で意思統一

集会では、参加団体からのあいさつの後、スタンドアップコメディアンの清水宏さんが登場、「消費税を預り金というなら、税金そのものが国民からの預かり金なのではないのか、それを国民のために使わないなら返してもらおう！」の呼びかけで、会場から見える庁舎に向け、会場全体で「金返せ」コールを行いました。

集会終了後は、久しぶりで夜の銀座へ元気にデモ行進を行いアピールしました。

「原発を止めた裁判長」の講演に

勇気をもらった映画と講演会

樋口　英明さん
福井地方裁判所
元裁判長

3月21日に板橋グリーンホールで「原発を止めた裁判長」の映画と講演会が行われました。

この集会は、2011年3月11日の東日本大震災の際の巨大津波の影響で引き起こされた原発事故を忘れないために、「3・11から未来をひらく会」が毎年開催している取り組みです。

今回は、2014年に関西電力大飯原発の運転停止命令を下した樋口英明・福井地裁元裁判長を招いての講演が行われるということで、会場をいっぱいにする190人、東京土建から14人が参加しました。

樋口さんは、定年退官の後、日本のすべての原発に共通する危険性を社会に説くとして講演活動を進めているとのことです。

樋口さんは、「原発の仕組みは私たちの常識とはかけ離れている。火力発電所は火を止めれば安全になるが、原発は、核分裂反応を止めても、電気で水を送り続けて燃料を冷やし続けなければ過酷事故が起こる。運転を止めれば安全になるという、私たちの常識が通用しない技術」「老朽化すれば、停止した期間があっても経年劣化するので想定外の事態が続々と起こることは誰にでも理解できる、今岸田首相が進めようとしていることは、原発の本質がわかっていないと言わざるを得ない」、また「現在日本には海岸沿いに原発が50数基ならんでいるが、原発は自国に向けられた核兵器。軍事費を増やすのではなく平和的な外交を進めなければ国を亡ぼすことになる」と警鐘を鳴らしました。

参加者からは、「久しぶりに原発の話を聞いたが、忘れてはいけない大事な問題だと改めて考えさせられた」と感想が寄せられました。

桜吹雪の中

消費税導入日行動

消費税が導入されて34年を迎えた4月2日、消費税を減税し、岸田政権の大軍拡・大増税を止めようと、今年も中根橋に37人（東京土建から28人）が集まり「消費税導入日行動」に取り組みました。

桜の花が舞い散る中で、石神井川沿いを練り歩き、途中の橋で、「消費税を5%に、インボイスは中止を」と、お花見をしている人や買い物中の人などに呼びかけ、署名宣伝行動を行い、短時間の取り組みで110筆の署名が寄せられました。

お花見に来ている人も足を止めて署名してくれます

日程表

2023年4月			
		組合活動	機関会議など
15	土		
16	日		（区長選告示）
17	月		書記局会議２時～（事務所閉まります）
18	火		
19	水	納入日　訪問行動日	
20	木		分会長会議
21	金		共済審査
22	土		
23	日		（区長選投票日）
24	月	本部報告	
25	火	群長学校	
26	水		
27	木		住宅デー実行委員会
28	金		本部中執
29	土		
30	日	立て看行動	

2023年5月			
		組合活動	機関会議など
1	月	メーデー	
2	火		書記局会議（事務所閉まります）　四役・常任
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		拡大執行委員会
9	火	会議を除く1日訪問行動	発送
10	水		
11	木		
12	金		
13	土		
14	日	日曜行動　ベルトサンダー	
15	月		
16	火		
17	水		書記局会議２時～（事務所閉まります）

おきたまだより

有機栽培の学び　佐世保研修

今回は、なんと山形から長崎まで有機栽培の研修に行ってまいりました。いや～遠かった、片道約6時間！もう移動だけでへとへとです。

研修は翌日でしたので、とりあえず佐世保といえば「佐世保バーガー」など食べて九州の地を満喫しまして、本題の研修へ。

有機野菜を栽培していらっしゃる方で、一般的な栽培方法ではなく、独自の栽培をしていらっしゃる方の圃場を見学させていただきました。

世の中にはいろいろな事を考える人もいるものだなと感心させられました。

私たちも何か尖ったことをしないといけないのかもしれないのか？　と悩まされもしました。でも逆にしっかりとした道を歩んで、遠回りだとしても間違いのないものを提供するのが私たちの道なのだろうと再確認できた旅でありました。

石綿関連講習ご案内

☆石綿作業主任者講習	
日時	6月21日～22日
会場	杉並支部会館
定員	100人※抽選4月11日
受付	4月20日～26日
金額	11,500円

☆建築物石綿含有建材調査者講習	
日時	6月27日（火）~28日（水）
会場	けんせつプラザ東京
定員	100人※抽選5月25日
受付	4月3日~5月23日
金額	48,000円

石綿事前調査シートのお知らせ（調査者資格者のみなさんへ）

調査資格を取得したみなさんから「書類作成が複雑で具体的な作業がわからない」といった問い合わせに応え、東京都連で「事前調査用エクセルシート」を作成しました。基本情報の入力から報告書、掲示用シート、Ｇビズまで網羅しています。組合員限定で提供しますので、必要なみなさんはお問い合わせください（03-3963-5325）

新入学祝い

お子さんに図書カード5千円分など

申請してください

この4月に小・中学校に新入学の1年生のお子さんに、どけん共済会から新入学祝いとして、図書カード5千円分を進呈します。申請が必要です。

また、高等学校入学のお子さんには、板橋支部からの祝い金が支給されます。

詳しくは支部事務所（☎03―3963―5325）へお問い合わせください

求人・求職コーナー

○求人

鳶工　社員等3人以上／小川建設／小川昌慈・坂下分会☎090―9101―1239／経験不問

○設備多能工　社員等3人以上／Ｙｓコーポレーション㈱／棟方良忠・事業所分会☎03―5875―8801／経験者

○とび　社員等2人／㈱誠和興業／平野誠・事業所分会☎03―6782―1188／要普免・見習可

○建築施工管理技士・土木施工管理技士・電気工事現場管理　社員等2人／㈱ハタ未来デザイン研究所／幡鎌秀一・前野中台分会☎080―5576―4473／有資格者

※求人・求職の掲載のお申し込みは支部事務所☎03―3963―5325まで。

家づくりの後継者、建築のスペシャリストを養成

東京建築カレッジ

東京土建が設立運営する学校

入学・就職相談受付中

●実習棟を中心に伝統技術を学ぶ ●構造設計、コンピューターCADも学習 ●登校日、毎週金・土の２年制

応募資格　18才以上、働きながら学ぶ意欲のある方
入学金　10万円
授業料　月額 3万1千円（非組合員 3万9千円）
雇用保険加入者は賃金助成制度適用あり

職業能力開発短期大学校　東京建築カレッジ

東京都豊島区池袋１―８―６ TEL 03-5950-1771

日曜健康診断のご案内

5月28日（日）

【申込締切】5月12日（金）
【実施場所】小豆沢病院（定員40名）

◇平日の健診もご利用ください（予約が必要です）

※日曜健診は午前のみの受付となります。午後はお申込みできませんのでご注意ください。
※オプション健診は有料です。申込時に費用を組合へ納入下さい。分会経由で納入する場合は群会議でお支払いください。

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	基本健診	胃がん	胃がん	骨粗鬆症	じん肺	有機溶剤	大腸がん	前立腺がん
		（カメラ）平日のみ	（バリウム）			（キシレン・トルエン・エチルベンゼン選択）		
費用	無料	8,000円	3,000円	2,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円
		50歳以上の土建国保加入者3000円	50歳以上の土建国保加入者無料				40歳以上の土建国保加入者基本に含む	50歳以上の土建国保加入者は無料

※日曜健診は予約制です。必ず組合へお申し込みください。

問い合わせ先／東京土建板橋支部　TEL 03-3963-5325